

ノロウイルスの脅威

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は一年を通して発生していますが、特に**冬季**（11月頃から2月頃）に本格的に流行します。

ノロウイルスは**非常に感染力が強く**、100個以下という少量のウイルスでも人に感染し、発病します。手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。

通常は軽症で回復するケースが多いですが、高齢者や小児などでは重症化したり、吐いた物をのどに詰まらせて死亡する恐れがあるので、社会福祉施設、保育所等での集団発生に、特に注意が必要です。

ノロウイルスを「もらわない」「広めない」ために できること

手洗いの徹底

- 調理前や食事前
- 排泄やオムツ交換後
- 嘔吐物処理後
- 清掃後 など

食中毒の予防

- 食品の十分な加熱
(とくに二枚貝などの場合は中心部 85℃～90℃で90秒以上)
- 調理器具や調理台の洗浄と消毒
- 調理職員の体調管理 など

嘔吐物や排泄物の処理

- 手袋、マスク、エプロンの使用
- 処理セットの準備
- すばやく、汚染を最小限に処理
- 汚染環境やリネンの消毒 など

物品や環境の消毒

- 手がよく触れる場所
- トイレや汚物処理室
- 手洗い場
- 共有物品 など

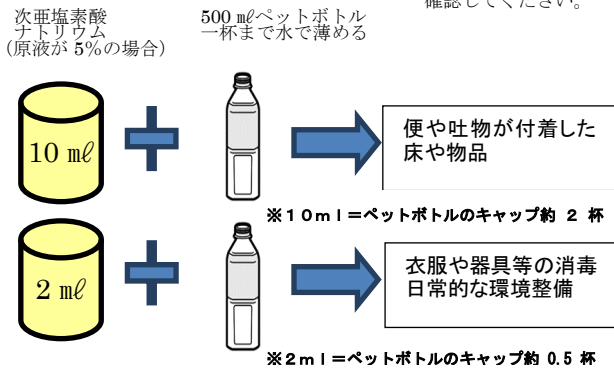
感染管理認定看護師からのアドバイス

消毒薬は適切に使用されていますか？

消毒薬は正しく使用しなければ消毒効果が損なわれたり、人体や環境・器具などに悪影響を及ぼす可能性があります。今回はノロウイルスや他の感染対策にも広く使用される消毒薬「次亜塩素酸ナトリウム」の使用法のポイントをご紹介します。

次亜塩素酸ナトリウムの希釈方法（例）

★使用する製品の原液濃度を
確認してください。



使用時のポイント

- 防護具（手袋、エプロンなど）を着用して使用する。
- 皮膚や衣服についた場合は、すぐに水で洗い流す。
- 使用時は換気を行う。
- 直射日光の当たるところや高温になる場所で保管しない。
- ボトルには次亜塩素酸ナトリウムが入っていることを明記し誤飲などに注意する。
- 誤って吸入したり汚物の飛び散りを防ぐため、スプレーボトルに入れて噴霧しない。
- 他の洗剤類と混ぜない。
- 金属を腐食させるため、必要に応じて仕上げに水拭きを行う。

（医療法人 林病院 感染防止対策室 東 麻奈美氏）

もっと詳しく知りたい方は **ノロウイルス Q&A**

検索 厚生労働省 HP をご覧ください。

【丹南健康福祉センターからのお知らせ】

① インフルエンザの予防接種を受けましょう！

発症防止もしくは重症化防止のために、流行期を迎える前に、インフルエンザの予防接種を受けましょう。

12月中旬までの接種が推奨されています。

また、65歳以上の方は定期接種があります。詳しくはお住いの市町からのお知らせ等を確認してください。

② B型肝炎の予防接種が定期接種になりました！

10月1日からB型肝炎の予防接種が定期接種となりました。対象者は1歳に至るまでの間にある方で、平成28年4月1日以降に生まれた方です。詳しくはお住いの市町からのお知らせ等を確認してください。

③ 麻しん（はしか）について

今年の8月から9月にかけて、関西地方や首都圏で麻しん患者の発生報告が相次ぎました。

麻しんは強力な感染力がありますが、予防接種での予防が期待できます。特にお子さんには定期接種（1歳のときに1回と、年長さんのときに1回の計2回）がありますので、必ず予防接種を受けましょう。

【担当】内容へのご質問やご意見はこちらへ↓

福井県丹南健康福祉センター 地域保健課

Tel (0778) 51-0034 Fax (0778) 51-7804

E-mail t-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

配信希望（停止）はメールでご連絡ください。